

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【公開番号】特開 2019-160344 (P2019-160344A)

【公開日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【年通号数】公開・登録公報 2019-038

【出願番号】特願 2019-110281 (P2019-110281)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/13 (2006.01)

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

G 0 7 C 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/00 D

G 0 8 G 1/13

G 0 8 G 1/09 F

G 0 7 C 5/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 26 日 (2020.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の撮影装置と、当該撮影装置で撮影された画像データを管理する画像管理サーバを含む情報処理システムであって、

前記撮影装置は、

被写体を撮影することで得られた画像データと自身の移動に関する位置情報とを含む撮影情報を前記画像管理サーバへ送信する送信手段、

を備え、

前記画像管理サーバは、

前記送信手段により送信された撮影情報を記憶部へ記憶する記憶手段と、

地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付ける受付手段と、

前記受付手段による要求情報及び前記記憶手段により記憶部に記憶された位置情報に基づいて、前記記憶部から得られた前記撮影情報の画像データの表示を制御する表示制御手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 2】

前記地図データに対する移動操作は、前記地図データに対する操作の方向であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理システム。

【請求項 3】

前記地図データに対する移動操作は、前記地図データに対する操作の軌跡であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理システム。

【請求項 4】

前記受付手段は、前記地図データに対する操作の軌跡に対応する向きに基づき移動した

前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付けることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記受付手段は、前記地図データに対する操作の軌跡に対応する位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付けることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 6】

前記受付手段は、前記地図データに対する操作の軌跡に対応する向き、あるいは、当該操作の軌跡に対応する向きとは逆の向きに基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付けることを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 7】

前記受付手段は、前記地図データに対する操作により指定された範囲に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付けることを特徴とする請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 8】

前記撮影情報は、前記移動に関する位置における時刻情報を含み、

前記受付手段は、前記地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置であって、指定された時刻間に移動する前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付けることを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 9】

前記撮影装置は、被写体を撮影する撮影部を備えた情報処理装置であることを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理システム。

【請求項 10】

撮影装置で撮影された画像データを参照する情報処理装置であって、

前記画像データと前記撮影装置の移動に関する位置情報とを含む撮影情報を記憶部へ記憶する記憶手段と、

地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求を示す要求情報を受付ける受付手段と、

前記受付手段により受付けた要求情報及び前記記憶手段によって記憶部に記憶された位置情報に基づいて、前記記憶部から前記撮影情報の画像データを取得する取得手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

複数の撮影装置と、当該撮影装置で撮影された画像データを管理する画像管理サーバとを含む情報処理システムの制御方法であって、

前記撮影装置は、

被写体を撮影することで得られた画像データと自身の移動に関する位置情報とを含む撮影情報を前記画像管理サーバへ送信する送信ステップ、

を実行し、

前記画像管理サーバは、

前記送信ステップにより送信された撮影情報を記憶部へ記憶する記憶ステップと、

地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付ける受付ステップと、

前記受付ステップによる要求情報及び前記記憶ステップにより記憶部に記憶された位置情報に基づいて、前記記憶部から得られた前記撮影情報の画像データの表示を制御する表示制御ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0008

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0008】

そこで、本発明においては、ユーザが所望する画像データを容易に得ることが可能な仕組みを提供する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0009

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0009】

上記目的を達成するための第1の発明は、複数の撮影装置と、当該撮影装置で撮影された画像データを管理する画像管理サーバを含む情報処理システムであって、前記撮影装置は、被写体を撮影することで得られた画像データと自身の移動に関する位置情報とを含む撮影情報を前記画像管理サーバへ送信する送信手段、を備え、前記画像管理サーバは、前記送信手段により送信された撮影情報を記憶部へ記憶する記憶手段と、地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付ける受付手段と、前記受付手段による要求情報及び前記記憶手段により記憶部に記憶された位置情報に基づいて、前記記憶部から得られた前記撮影情報の画像データの表示を制御する表示制御手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0010

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するための第2の発明は、複数の撮影装置と、当該撮影装置で撮影された画像データを管理する画像管理サーバとを含む情報処理システムの制御方法であって、前記撮影装置は、被写体を撮影することで得られた画像データと自身の移動に関する位置情報とを含む撮影情報を前記画像管理サーバへ送信する送信ステップ、を実行し、前記画像管理サーバは、前記送信ステップにより送信された撮影情報を記憶部へ記憶する記憶ステップと、地図データに対する移動操作に係る位置情報に基づき移動した前記撮影装置で撮影された画像データの要求にかかる要求情報を受付ける受付ステップと、前記受付ステップによる要求情報及び前記記憶ステップにより記憶部に記憶された位置情報に基づいて、前記記憶部から得られた前記撮影情報の画像データの表示を制御する表示制御ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0011

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0012

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、ユーザが所望する画像データを容易に得ることができる、という効果を奏する。